

令和6年 第4回

教育委員会定例会会議録

令和6年4月10日

中央区教育委員会

令和6年第4回教育委員会定例会会議録

開会日時 令和6年4月10日(水) 午後2時00分

場 所 中央区役所 8階 大会議室

出席委員 中央区教育委員会 教育長 平林治樹
委 員 渥美哲夫
委 員 坂本順子
委 員 小川将
委 員 伊東佳子

説明のために出席した事務局職員

次 長 北澤千恵子
参 事 俣野修一
学務課長 鷲頭隆介
学校施設課長 田中恒祐
指導室長 小林傑
統括指導主事 平野収
統括指導主事 深滝恵
幼児教育担当専門幹 中島由美子
図書文化財課長 植木良則
教育センター所長 村上隆史
副 参 事 増山一成

説明のために出席した区長部局職員

文化・生涯学習課長 森下康浩
スポーツ課長 石川和男

書 記 中央区教育委員会事務局

庶務係長 一瀬知之
庶務係員 北川智基

開 議 午後2時00分平林教育長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

教育長 平林治樹
委 員 渥美哲夫

- 日程第1 議案第18号
令和6年度中央区教科書審議会委員（中学校）の委嘱について
- 日程第2 議案第19号
令和6年度中学校教科書採択に関わる諮問について
- 日程第3 議案第20号
教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する有識者の委嘱について
- 日程第4 報告事項
各課事業報告について

(午後2時6分 非公開教育委員会閉会)

(傍聴人入室)

教育長 次に、日程第2、議案第19号を議題といたします。議案第19号を、書記、朗読願います。

(書記朗読)

教育長 それでは、次長から提案説明願います。

次長 議案第19号「令和6年度中学校教科書採択に関わる諮問について」について、提案説明。

教育長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、ご質問がないようでございますので、本案を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第19号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第3、議案第20号を議題といたします。議案第20号を、書記、朗読願います。

(書記朗読)

教育長 それでは、次長から提案説明願います。

次長 議案第20号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する有識者の委嘱について」について、提案説明。

教育長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、ご質問がないようでございますので、本案を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第20号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、報告事項に入ります。報告事項の(1)について、報告願います。

参事 「令和5年度教育委員会表彰の実施結果について」について、資料1により

報告。

教育長 それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

渥美委員 一言だけ。この表彰の中で、個人でビブリオバトルというのが入ってきました。これは昨年度からですかね。このような形で教育委員会でアピールしているということで、より学校の中にある学校図書館、これが活性化というか、これをより利用して、子どもたち、生徒たちが本をもっと読むような環境にしていく1つの手だてとなるといいなという感想でございます。よろしく願います。

参 事 本年度でビブリオバトル本森カップが第2回目ということで、委員ご紹介のとおりでございます。区立4中学校の代表者が本の森ちゅうおうで本の書評を活発に重ね、この本は魅力的なんだということで取り組まれていることで、今回表彰されました銀座中学校の生徒につきましても、大変優秀なところで、将来に期待が持てるなということで感想を持ったところでございます。

委員ご紹介の学校図書館等の活性化等につきましても、当然、教育長からのご下命がありまして、私どものほうでは、図書館、それから区立学校挙げて、現在、子どもたちの読書活動に取り組んでいるわけでございます。本年度につきましては、教育センターに学校図書館支援センターの設置ということで、今後、区立の小中学校の学校図書館がより活性化されるように、委託を始めということで準備を進めているところでございまして、今後ますますそういったものの動きが加速していくことになろうかと存じております。

今般につきましては、ビブリオバトル、中学校版でございますけれども、今後につきましては、図書館、図書文化財課、それから指定管理者であるTRC、そういった方々と協議をしながら、小学校にも拡充し、さらに欲を言えば、幼稚園のほうもより一層、絵本ですとか、そういった本を読んでもらいたいと考えておりますので、教育委員会を挙げて読書活動の推進に取り組んでいきたいと考えております。以上でございます。

渥美委員 ありがとうございます。本を読む、読んでいるほうが学力が高いという、そういう統計結果が事実あるようなのでたくさん本を読んでほしいなという気持ちがいっぱいでございます。よろしく願います。

教育長 ほかにご質問はございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

続きまして、報告事項(2)、(3)について、一括で報告願います。

学務課長 「令和6年度在籍児童・生徒・園児数及び学級数について」について資料2により報告。

「令和6年度区立学校周年行事並びに晴海西小学校・晴海西中学校落成式及び開校記念式典の実施予定日について」について資料3により報告。

教育長 それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

坂本委員 ご説明いただきましてありがとうございます。大きく分けて2点あるんですけど、1点目は、今の本区の子どもたちの数が小学校、中学校ともに増えています。特に小学校はそうだと思うんですけども、先生の不足という面がととても懸念されると思います。このあたりについて、令和6年度のスタートの状況を教えていただきたいのが1点です。

もう1点は、幼稚園園児数が少なくなってしまったということではあります。新しい施策として、預かり保育であるとかお弁当給食とかに取り組んでいるところかと思えます。まだ始まってみてどうかというところはあろうかと思えますけれども、現状など、もしお分かりであれば教えていただきたいと思えます。以上です。

指導室長 まず、ご質問のありました小学校、中学校の教員についてです。ご存じのとおり、全国的に教員が不足していることが報道されているところでございますけれども、本区におきましては、昨年度後半から学務課と指導室と連携しまして、しっかりと学級数等を先に見越して、東京都に教員の数を申請しておりますので、4月時点で、欠員は出ていない状況でございます。以上でございます。

学務課長 私からは幼稚園の弁当給食と預かり保育の申込み状況等についてご報告を申し上げます。まず、弁当給食、預かり保育ともに、3歳児につきましては利用可能なのが5月からしておりますので、4月の利用はございません。

そうした中で、4、5歳児のみという状況ではございますけれども、まず、弁当給食につきましては、トータルで申込みいただいた方の利用の割合というものでお答え申し上げますと、約4割の利用があったところでございます。

また、預かり保育につきましては、25%程度、毎日利用されているような状況であるというところがありますので、特に保護者の方、4、5歳児の方々は、入園当時に預かり保育や弁当給食というものは、情報は一切なかったところでございますけれども、特に弁当給食において高い需要があるものということが見受けられます。実際に申し込まれている方々の細かい内訳を見ましても、ほぼ同じ方々が毎日のようにご利用されていらっしゃるという状況でございます。ここに3歳児が加わった後ですとか、実際に4月ご利用になった方の口コミ等を経て、5月以降どういった利用状況になるか、このあたりを我々も注視してまいりたいと存じます。私からの報告は以上でございます。

坂本委員 ご報告ありがとうございます。まだスタートしたところですので、今後ブ

ラッシュアップしていくといえますか、いろいろなニーズを受け入れながら、また、それがおっしゃったように口コミ等で広がっていった、良さが皆さんに伝わっていくといいなと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

教育長 ほかにご質問はございますでしょうか。

渥美委員 資料2についてのご説明ありがとうございます。晴海西小学校の1年生が248人、そして晴海西中学校の1年生が140人ということで、将来的な動向をどのように考えているのか、それから、例えば周辺の中学だと晴海中学校だとか、転学している子どもたちが当然いると思いますが移動状況についてお伺いできればと思います。

学務課長 晴海西小中学校におけます移動状況ですとか将来的な動向というところでございますけれども、私どもで把握している限りで、月島第三小学校から晴海西小学校に転学をされた方につきましては、人数で申しますと、230名ほどいらっしゃるような状況でございます。同様に、晴海西中学校に移動された晴海中学校のお子さんは54人というところでございます。

この数を見ますと、単純に考えれば、今年度の晴海中学校や月島第三小学校の数にこの数が上乗せされた状況になってまいりますので、月島第三小学校、晴海中学校ともにこの人数でもし推移していたとすると、大変危機的な状況であったということが見込まれるところでございます。

そうした意味で、今回、晴海西小中学校にこれだけの数の児童生徒が転学したということにつきましては、これはポジティブに受け止めて、良好な教育環境の確保に資するものであるということで考えているところではございます。

将来的な動向の部分で申しますと、現在、晴海西小中学校については、小学校で30学級、中学校で15学級ということでご説明もしているところでございますが、将来的な児童生徒数の予測というところを加味しまして、現在の校舎の中にも一定のスペースというのは確保されているところでございます。こうしたところを活用しつつ、数がこれ以上増えた場合にはそうしたところを活用しつつ、あと、ポイントとなりますのは、晴海西小学校から卒業して晴海西中学校に進学する子どもの割合がどれくらいかということについては、全くまだ数字が出ていないところでございます。こういった地元中学校への進学率という部分を注視しながら、今後の動向についてもさらなる検討を加えてまいりたいと存じます。以上でございます。

渥美委員 ありがとうございます。中学校だと、3年生が11人ということで、この数字を見ると少なく感じますが、こういう予想をされておりましたか。

学務課長 私ども、この分譲マンションの購入者の方々に、事業者にご協力いただいてアンケートを取っておりました。そうした部分を踏まえて、学務課において見

込んだ数字というところは、小学校においては約800名、中学校約200名ということで、正直申し上げますと、非常に精度の高い見込みができたものと考えているところでございます。

そうした中で、特に中学校3年生が少ないということについては、ある程度我々も見込んでいたところでございます。このあたりにつきましては、特にパークタワー勝どきがゴールデンウイーク明けにもまた多くの方々が転居されてくるということもございますので、そうした方々の動向を踏まえて、対応してまいりたいと考えているところでございます。以上でございます。

指導室長 中学校3年生につきましては、進路関係が大きく関わってきます。具体的には中学校3年生は、高校等の受験も迫ってきている中で、これまでの慣れ親しんだ学習形態などが変わることを避けたいという気持ちが働いているのではないかと思います。また、これまで一生懸命取り組んできた部活動なども継続して活動できなくなることも転校を躊躇する要因の一つと考えています。以上でございます。

渥美委員 11人という数字にこだわるわけではありませんが、この人数だと非常に少ないですね。学校というか、学級というか。なので、子どもたちがそこで少ないなという感じにならないよう、ぜひご指導をお願いしたいと思います。

指導室長 晴海西中学校が開校して今日で3日目となります。この11人、実際には、現在、10名が登校していると学校から聞いており、非常に限られた人数ではありますが、アットホームな学級の雰囲気だそうです。中学校3年生の担任の先生も、11人であるけれどしっかりと中学校生活を送れるようにやっていきたいということですので、教育委員会としても見守っていききたいと考えているところでございます。

渥美委員 ありがとうございます。よろしく申し上げます。

教育長 ほかにご質問はございますでしょうか。

小川委員 ご説明ありがとうございました。先ほど話にあった湾岸部については、再開発系が多いので、大体数年前から数の把握というのはやりやすいと思うんですが、先般もありました常盤、あと日本橋の学区の変更等々、そのあたり、久松もそうですかね、マンションが建築確認で恐らく建ってくる場所があるので、非常に把握しづらいとは思いますが、なるべくこちらの建築を司っている部署のほうとも連携していただき、早期に数を把握できるような、精度が高いとおっしゃったので、まさにそのとおりでと思うので、そういった把握に努めていただければ、より満遍のないサービスができるんじゃないかなと思います。よろしく申し上げます。要望といたしますか、意見だけでございます。返答は結構でございます。

教育長 ほかにご質問はございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長

よろしいでしょうか。

続きまして、報告事項(4)について、報告願います。

学校施設課長

「晴海西小学校第二校舎の基本設計について」について資料4により報告。

教育長

ただいまの報告につきましてご質問等ございましたら、お伺いいたします。

小川委員

ご説明ありがとうございます。何点かありまして、1点目が、先ほどご説明いただいた周辺環境というところで、図書館及びこども園が隣接しているところ、ここを生かした教育活動、具体的に今イメージとしてどういうものを想定されているのかといった点をお聞かせいただきたいというのが1点。

それと2点目が、資料に「地域活動の一翼を担い」とあるんですが、これ、地域活動の一翼を担うのは子どもたちのことをおっしゃっているのか、建物自体が地域活動の何かしらの拠点になるとか、貸し出しをするとか、そのあたりのイメージが捉えられなかったので、それを教えていただきたいというのが2点目。

3点目、高さのところでは先ほど断面図を見たんですけれども、高さ、天井高とか、その辺がよく分からないので、これ、高学年のところでは、教育環境として差があってはいけないと思いますので、そのあたりもしっかりと配慮された同等のものになっているのかといった点が3点目です。

最後に4点目、昨今言われている工事費が高騰している中、実施設計が今年度ということなんですが、実施設計終了後、建設工事まで約1年であるというところですので、そのあたりの見込みをどういうふうに見られているのか、これは予算との関係なのかもしれませんが、高騰している局面において、どういう手だてを考えているのか。途中で設計変更して、高学年のところと、先ほど申しあげました教育環境に差があってはいけないと思いますので、その辺の手だてをどう考えているのかといった、この4点、よろしく願います。

指導室長

まず、私のほうから周辺環境を生かした教育活動についてです。委員おっしゃったとおり、この晴海西小学校第二校舎の横には、晴海西こども園であるとか区立図書館があります。

現在、区では、保幼小の連携を進めているところがございますので、こうしたこども園との交流のスペースを施設の中にも設けております。私も現地を見に行き、フェンス1つで、仕切られており、扉を開けると、子供たちが自然に交流できるような環境にもなっておりました。立地条件を生かしながら、こども園の子どもたちが小学生に憧れを持ったり、小学校低学年の子どもたちが思いやりの気持ちを持って園児に接したりできる環境でありますので、交流的活動を充実させて、子どもたちの成長を促していきたいというのが

1点です。

それから2点目として、教育委員会の重点施策の一つに学校図書館の充実があります。第二校舎は図書館が隣接されておりますので、学校図書館で完結するのではなくて、区立図書館との連携を図りながら、子どもたちの読書活動のみならず、子どもたちの学びを充実させていこうと考えているところでございます。私からは以上です。

学校施設課長

委員、私から3つお答えしようと思います。まず1つ目なんですけれども、こちらの建物ですが、地域活動の一翼を担いというところあるんですけれども、どのようにこの施設を活用していくのかというのは今後検討していくことになっていくと思っております。その中で、防災拠点になるですとか、あと低学年専用ということなので、低学年に特化していろいろと周りとの協力できないかとか、そういったことは今後検討していく必要があるかと思っております。

2つ目ですが、高さの話ですけれども、こちら高さが31メートルになっておりまして、そういった1つの統一の高さが、低学年に合わせたそれなりの大きさになっていく予定なんですけれども、こちらにつきまして、今年から始まる実施設計の中でもうちょっと詳細を詰めていきたいと考えております。

3つ目の工事費の高騰についてなんですけど、やはり今、人件費が高騰しておりますので、今でも工事をやりますと翌年度にインフレライドというのがありますので、こちらに関しても見積りを取った後に、この工事費用じゃできないとなったときには、経理課ですとか、そういったところと相談しながら、インフレライド条項として補正予算を上げていくべきなのではないかと考えております。私からは以上になります。

小川委員

ありがとうございます。よく分かりました。2点目ですかね、地域活動の一翼を担うというところ、両方の意味があるというふうに受け止めました。防災拠点を担うのは学校ですので、そういうことだと思うんですけれども、2か所になってくるというところなので、地域の防災活動をどういうふうにしていくか、晴海地区はかなり活発にやっただいていただいているところがありますので、地域の方がどちらの防災拠点に行けばいいのか、そういった混乱がないようにしていただければありがたいなと思います。

もう1点の、工事費の高騰については非常に各所で頭を悩ましているところかと思うんですが、インフレライドというのは存じ上げておるんですけれども、インフレライドに関わらず、いかに建築費を抑えるかというのは非常に大事なポイントだと思います。それは特に今年にやる実施設計のところ非常に大事ですので、そのあたりもしっかりと見ていただければと思いますので、よろしくをお願いします。

- 教育長 ほかにご質問ございますでしょうか。
- 伊東委員 晴海西小学校の第二校舎はなんですけれども、併設しているのがこども園と図書館ということで、これは非常に良い施設になるのではないかなと思う部分がある一方で、工事のときの騒音であるとか、あと安全面、そういったところをどう担保されているのかなというところ、そこまで見込んでこの建設工事期間なのかということを確認させていただきたいのですが。
- 学校施設課長 騒音については、近郊は環状第2号線があるんですけれども、こちらの建物ができるのが令和11年、12年を予定しておりますので、その際にどんな状況が考えられるのか、今から考えていけないと思っています。例えば、騒音だったら環境課と協力して、どんな手だてがあるのかだとか、そういったことを考えて検討していきたいと思っています。
- 伊東委員 あと、工事の際に出てくる騒音ですね。それによって、その周辺環境、図書館であったり、こども園であったり、その辺りはいかがでしょうか。
- 学務課長 学務課所管でこども園がございますので、こちらについてのご答弁を申し上げます。実際に子どもたちが活動する中での工事ということになりますけれども、例えば、現在におきましても、幼稚園と小学校が併設されているような施設が多くございます。そうしたところでの工事の中でも、工事方法などに配慮してもらって、また、場合によっては教育時間の部分をずらすような形で工事部分に配慮していただきながら、園での活動、幼児に対する教育活動というのを行っているところがございますので、同じような形でこちらについても求められるところかと考えているところでございます。
- 晴海西小学校については、幼稚園が併設されていないところなんですけれども、こちらの第二校舎につきましては、第二校舎と隣のこども園が併設されているということで、これまでの中央区の小学校と幼稚園に比較的近いスタイルでこうした園運営、学校運営が行われていくのではないかと考えているところでございます。以上でございます。
- 伊東委員 よろしく願いいたします。
- 教育長 ほかにご質問ございますでしょうか。
- (「なし」の声あり)
- 教育長 それでは、続きまして、報告事項の(5)、(6)について、一括で報告願います。
- 指導室長 「令和6年度小・中学校、幼稚園教育管理職配置一覧」について、資料5により報告。
- 「令和6年度中央区教育委員会研究指定校(園)」について、資料6により報告。
- 教育長 それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺い

いたします。

(「なし」の声あり)

教育長

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項の(7)、(8)について、一括で報告願います。

図書館文化財課長

「令和6年度区立図書館図書特別整理の実施に伴う臨時休館及び図書等のリサイクルの実施について」について資料(7)により報告。

「令和6年度「子ども読書の日」記念事業の実施について」について資料(8)により報告。

教育長

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項(9)について報告願います。

文化・生涯学習課長

「令和6年度文化・生涯学習課事業一覧」について資料9により報告。

教育長

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

渥美委員

ご説明いただきまして、ありがとうございます。1つ、一番上の家庭教育学習会、これは例年行われているわけですが、備考に説明会が5月8日とあるんですが、この説明会というのはどのようなことを説明されるのでしょうか。

文化・生涯学習課長

こちらにつきましては、家庭教育学習会の協議会がございしますが、この協議会に集まってお聞きいただきまして、今年度はお申込みをいただいております事業の内容を、その協議会として全体の認識を図っていくというような、そうした内容でございます。

渥美委員

区民対象じゃなくて、協議会、主催者団体向けの説明会ということですね。ありがとうございます。

教育長

ほかにご質問ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項(10)について報告願います。

スポーツ課長

「令和6年度スポーツ事業一覧」について資料10により報告。

教育長

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項（11）について、報告願います。

学務課長
図書文化財課長
教育長

「意見・要望」の1件目、2件目について、資料11により報告。

「意見・要望」の3件目、4件目、5件目について、資料11により報告。

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

渥美委員

ご説明ありがとうございます。528番について、私から実際に見て感じたことを1つだけ申し上げます。本の森ちゅうおうのエントランスに設置されている座席についてですけれども、4人掛けの椅子とテーブルが並んでいますね。今日、私が通ったときに、そこでお昼を食べている方や本を読んでいる方など様々いらっしゃるんですが、4人掛けに1人しか座っていませんでした。要はあと3人本当は座れるんでしょうけれども、何か座りにくいのかなというふうなことを感じましたので、何かできるかなと。例えば上層階へ行くと、1つのテーブルで2人掛けがずらっと並んでいます。ああいうのを置くのか。景観によくないのか、それとも収容の効率が悪いのか、そこは分かりませんが、何となく私が通ったとき見ると、4人掛けのテーブルが例えば5つ並んでいたとすると、そこに5人しか座っていない。1人ずつ座っているんですね。何か方法はないのかなという意見です。以上です。

図書文化財課長

1階エントランスは、時間帯であるとか、土日であったり、平日だったり、そういったところで使い方はかなりそれぞれという状況で、委員がご覧いただいたときとまたちょっと別な話なのかもしれませんが、お昼ですと逆にいっぱいというか、皆が座れるように、多分相席を結果的にそれぞれが行っているという状態で、かなり目いっぱい座っているなというところは私などは拝見しているところでございます。集団で使ったり、個人で使ったり、その時々ですし、座席等についてもソファであるとか、割と座り方もフレキシブルな席が置かれていたりもしておりますので、今後、利用方法、状況を見ながら、いろんな在り方、工夫の仕方等を含めて検討してまいりたいと思います。以上になります。

渥美委員
教育長

ありがとうございます。よろしく願います。

ほかにご質問ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日予定をしておりました日程は終了となりますが、委員の皆様からご意見ございましたら、お伺いいたします。

渥美委員

晴海西小中学校についてなんですけど、全く新しい学校ということで、入学してくる方もそうなんですけれども、入学式、これ大変だったと思うんですね。それで、ご挨拶をされた教育長、どのような感想を持たれましたか。

教育長

私、小学校、中学校と2日連続で行かせていただきまして、小学校のほうは、1学年が250人、8クラス、これが新たに入ってくるということで、大きな

体育館というか、アリーナに近い体育館でしたけども、前方に250人の児童がいて、その後ろに保護者席が500人ぐらいですかね。それから、そのさらに後ろに保護者と関係の方々、祖父母の方々がいらっしやって、1,000人近い圧巻の入学式で、壇上のほうからご挨拶をさせていただきましたけれども、コンサート会場に来たのかなというぐらいのちょっと人数で圧倒されました。

ただ、おかげさまで、先ほど言ったように教員が欠員なく全てそろったということで、担当がきちっと発表されたということと、ただ、今回8クラスもあるものですから、暫定のクラスで今分けておりまして、正式には2か月後に様子を見ながら、最終的な8クラスで組まれるんだろうということで、確かにいいやり方なのかなということで、子どもたちの履歴が全部分かるわけではないものですから、暫定的に50音順で分けているクラスとなっております。今後運営しやすいように、正式にクラス分けをしていく予定と聞いています。

また、中学校に関しては、在校生がいない中で中学1年生が入ってきて、中学校1年生は先ほどの数なんですけれども、標準服がそろっての1年生で、2年生、3年生はそれぞれの学校からの標準服で来ているものですから、かなりばらばらな感じがあったんですけど、それはそれで生徒は気にしていなかったようです。別の視点では校長が1人で小学校、中学校を仕切っているというところのよさが、今回の入学式を見ている限り随所に出ていました。それはどうということかという、中学校と小学校の先生にも一体感が生まれて、お互いにこの式典を盛り上げようということで協力し合っているし、新しい歴史の第一歩を、これからの運営の中でつくり上げていくのはみんななんだという、そんな一致団結感が生徒の中の挨拶にもあったし、中学生のご挨拶の中に、最初の入学者として私たちがこの中学校の歴史をつくっていきたいんだというご挨拶があって、非常に聞いていて感動しましたね。

そういうことで、準備は事務局、それから学校の教員含めて大変な苦労があったと思います。正直、私どもの事務局の職員は土日関係なく行っていましたので、最後、土曜日ぎりぎりまでお手伝いをし、月曜日の入学式を迎えられたというところで、本当にみんなの頑張った成果なのかなというふうに思いましたし、いいスタートが切れたのではないかなというふうに思いました。

校長先生が、運営が始まってからもぜひ見に来てくださいということをおっしゃっていましたので、また機会がありましたら、教育委員の皆さんとともに見学に行きたいと思っています。そんな状況でした。

渥美委員

ありがとうございます。子どもたちのこのまちをつくっていくんだという思いは、間違いなく親にも伝わると思います。要は町内会とか自治会がない。ゼロからですから、それを子どもから受けて、親が、私たちの地域をつくって

いこうというふうになると、うれしいなと思います。

教育長 そうですね。今回特に感動したのが、小学校はこれから始まるわけですが、地域の方々が既に通学路の安全対策として立ってくれているんです。学校がまだ始まっていない8日の始業式の段階で、まちの人たちが私に「通学路に私たち立っていますので、お任せください」「ありがとうございます」ということで、そういったコミュニティーが、まだ始まっていない学校なのに出来上がっていたというのが、そういう意味ではうれしかったですね。地域と一体になって学校が盛り上がってくるかなと感じ、また、そこにいる生徒、それから校長も新しい歴史をみんなで作っていかうと。だから、生徒の皆さんからいろんな意見を聞いて、みんなで作って上げていく学校ですというご挨拶をして、生徒の皆さんもそういった自覚とともに成長していくんだろうなというところを感じたところでございます。以上でございます。

渥美委員 ありがとうございます。

教育長 ほかにご意見ございますでしょうか。

（「なし」の声あり）

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本日の委員会はこれにて閉会いたします。ありがとうございます。

午後3時6分 教育長閉会宣言

署名委員